

## 双葉の園ひがしやま保育園で2年目の絵本の読み聞かせ会を行いました！

2022年12月5日  
スフィーダ世田谷FC

11月29日、スフィーダ世田谷ブラインドサッカーチームは、双葉の園ひがしやま保育園にて、4歳児と5歳児の2クラスに絵本の読み聞かせと見えない世界を感じる体験会を行いました。昨年に引き続き2度目の開催となりました。

<https://bit.ly/3Vm465U> <https://bit.ly/3OTBkaC>

各クラスとも、様々な絵本でアイスブレイクをして心を温めました。それに加えて5歳児クラスでは様々な障害について感じる絵本を読み、団扇の裏に描いてあるものを当てるクイズで盛り上がりました。絵本時間の最後にはアイマスクを着けて30秒静かに過ごす体験。「視覚を遮断すると様々な音が聞こえてくる」という鋭い意見が続出しました。その後は小岩井亜樹選手のお話コーナーにバトンタッチ。白杖の紹介では「魔法のつえ！」との声があがり、柔軟な発想に驚きました。スマートフォンの使い方の紹介ではボイスオーバー機能（音声案内で操作する方法）を披露し、園児たちが驚いていました。

いよいよ最後はブラインドサッカーボールを転がす、投げる、蹴る体験の時間。アイマスクを着けて挑戦する園児が多かったです。着用は自由です。音が鳴るボールで楽しそうに遊んでいました。5歳児クラスでは、園児たちが作ったトンネルに小岩井亜樹選手がボールを通す挑戦をしたところ、大成功で皆大喜びでした。

スフィーダ世田谷FCでは、絵本の読み聞かせ会のプレゼントを通じて子ども達が多様性を知るきっかけを提供し、混ざり合う社会のきっかけを作ります。（報告：鈴木康夫）

